⑮　本工事に係る申請書及び技術資料の提出に当たって、技術提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、技術提案が適正と認められなかった場合においては標準案により入札に参加ができる。また、標準案に基づいて施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載した書面を提出すること（詳細は、入札説明書による。）。

⑯　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。

⑰　競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も上記４⑶により申請書及び技術資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⑱　詳細は、入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Yoshikazu Masuda, Director General, Tohoku Defense Bureau, MOD.

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Restoration and construction work etc. for office building (218) and others at Camp Sendai (JFY 2011).

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevantdocuments for the qualification by electronic bidding system : 12 : 00, 6 January 2012.

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 15 : 00, 21 February 2012 (Time limit for paper-based submissions : 15 : 00, 21 February 2012, Submissions by mail or facsimile will NOT be accepted).

⑹　Contact point for documentation relating to the proposal : Contract Division, Administration Department, Tohoku Defense Bureau, MOD, 1―3―15, Gorin, Miyagino-ku, Sendai-shi, 983―0842 Phone : 022―297―8296

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成23年12月16日

支出負担行為担当官

東海防衛支局長　村上　喜仁

◎調達機関番号　010　◎所在地番号　23

○第１号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　岐阜㉓燃料施設新設土木その他工事（電子入札対象案件）

⑶　工事場所　岐阜県各務原市

⑷　工事内容　燃料施設新設に伴う燃料タンク及び附帯工事

ア　燃料タンク新設（地中式3,000ＫＬ）１基

イ　受入ピット上屋（Ｓ－１　約330㎡）、受入ポンプ室（ＲＣ－１　約96㎡）及び払出ポンプ室（ＲＣ－１　約36㎡）の新設

ウ　既設建物解体　一式

⑸　工期　平成25年12月20日まで

⑹　使用する主要な資機材　コンクリート約740㎥、鉄筋約52ｔ、ＰＣ鋼線及び鋼棒約47ｔ、鋼板及び形鋼約147ｔ

⑺　本工事は、入札時に「企業による技術提案」を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式のうち、品質確保のための施工体制及びその他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価方式の試行対象工事である。

⑻　本工事は、資料提出及び入札を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。

なお、紙入札方式の承諾に関しては東海防衛支局会計課契約審査係に承諾願を提出するものとする。

⑼　本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

2　競争参加資格

次に掲げる条件をすべて満たしている者により構成される特定建設工事共同企業体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（平成23年12月16日付東海防衛支局長）に示すところにより、装備施設本部長から「岐阜㉓燃料施設新設土木その他工事」に係る特定建設工事共同企業体として資格認定通知を受けた者又は次に掲げる条件をすべて満たす特定建設工事共同企業体以外の有資格者（以下「単体」という。）であること。

⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

⑵　装備施設本部長から「土木一式工事」に係る一般競争参加資格の級別の格付を受け、東海防衛支局に競争参加を希望していること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）。

⑶　装備施設本部長が算定した「土木一式工事」に係る経営事項評価数値（資格審査結果通知書の記３の経営事項評価数値欄の点数）が1,200点以上であること。

⑷　平成８年度以降に、元請けとして消防法で規定されている危険物を貯蔵する特定屋外タンク新設（地中式又は地上覆土式燃料タンクの容量1,000ＫＬ以上／１基）を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20％以上のものに限る。）。

特定建設工事共同企業体の場合は、代表者以外の構成員にあっては地下又は覆土したコンクリート構造物新設（貯水、遊水、貯油等を目的とする100㎥以上の有効容量を有する現場打ちのコンクリート構造物であって土工事を伴うもの）の施工実績を有すること。

なお、当該実績が平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局又は地方防衛支局（長崎防衛支局を除く。）（以下「地方防衛局等」という。）（旧防衛施設局及び旧防衛施設支局（以下「旧防衛施設局等」という。）を含む。）の発注した工事に係るものにあっては、施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が65点未満のものを除く。また、実績が工事成績相互利用データベースに登録されている工事である場合は、その成績が65点未満のものを除くこと。

⑸　工事全般の施工計画が適正であること。

⑹　次の基準をすべて満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。

ア　主任技術者は、２級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

イ　監理技術者は、１級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であると国土交通大臣が認定した者。

ウ　平成８年度以降に、⑷に掲げる工事の経験を有する者であること。

なお、当該経験が平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等（旧防衛施設局等を含む。）の発注した工事に係るものにあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。また、経験が工事成績相互利用データベースに登録されている工事である場合は、その成績が65点未満のものを除くこと。

エ　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

⑺　競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「技術資料」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、東海防衛支局長から、「工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について（通達）」（施本第1605号（ＣＣＰ）。6. 8. 31）に基づく指名停止を受けていないこと。

⑻　上記１に示した工事に係る設計業務等の受注者又は当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

⑼　入札に参加しようとする者との間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。詳細は入札説明書による。）。

⑽　暴力団関係業者の排除

ア　都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者については、競争参加を認めない。

イ　入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者とは契約を行わない。